

# つながりをあきらめない つながり続けるための私たちの工夫

## ～住民主体の地域活動 再開のためのヒント集～

長引くコロナ禍でも、ささやかに、しなやかにつながり続ける、各地の住民の創意工夫が1冊の本に。

感染状況に応じて活動のかたちを変えても、気かけ合う思いは変わらず、むしろその思いを強くしながら、住民たちの活動が続いています。

各章にはマンガを収録。事例のポイントをわかりやすく紹介。

東北大学大学院教授・小坂 健さん(厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策本部クラスター班)による「医学的に見る、コロナ禍でも安心して活動できる方法」

発行：全国コミュニティライフサポートセンター

### コロナ下でも こんな「気かけ合い」が、孤立や孤独を



### 防いで豊かにつながりをほぐくんでいます

